

# 大学の魅力PRレポート

## 1. 研究室概要

大学名	明星大学		研究者	亀井 延明
			職位	教授
研究領域	感性工学の視点による 3D-CAD/CAM を利用した高齢者への各種製品設計、遠隔医療システムの開発 等		窓口担当	企画ユニット 研究企画チーム 田沼
研究キーワード	感性工学、ユニバーサルデザイン、3D-CAD、3次元プリンタ、遠隔医療、看護科学、音響工学			
住所	〒191-8506 東京都日野市程久保 2-1-1			
電話	042-591-5094	E-mail	chizai@gad.meisei-u.ac.jp	
FAX	042-591-5644	URL	<a href="http://www.hino.meisei-u.ac.jp/me/kamei/index.htm">http://www.hino.meisei-u.ac.jp/me/kamei/index.htm</a>	

## 2. 技術PR事項

### 『“人に優しいもの作り”をテーマに展開』

3D-CAD/CAM、3次元プリンタ、機械システム設計の経験を活かし、感性デザイン工学や福祉機械工学の分野に拡大、高齢者が使う製品設計、高齢者のための玩具の開発、遠隔医療システムの開発、メンタルヘルスを考慮したもの作り等を考案しています。

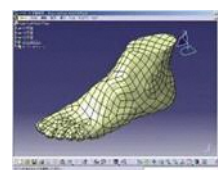
### 1. 概要

#### 【開発事例】

- 在宅酸素療法実施者のための遠隔看護支援システムの開発  
試作機を被験者(患者)に試用・運用。産学連携にて実施
- 感性工学による高品質音楽用 CD の開発  
音響芸術研究会を主催。現在 4 枚の CD を国内にて販売。
- 高齢者の歩行バランスを考慮した靴の設計開発  
産学連携により開発を行っています。
- 学生教育のためのフォーミュラカーの設計・製作  
学生が設計・製作・走行をすべて行う教育で成果を得ています。

#### 【研究開発中のテーマ】

- 高齢者のための生活製品の開発  
日本人高齢化に伴う製品開発を急務と考え開発
- 高齢者のための玩具の開発  
日本人高齢化に伴う肉体的老化防止の効果をねらった木製玩具の開発
- メンタルヘルスを考慮したもの作りの考案  
「癒し」を醸し出す製品設計・製品開発を考案



## 2. 希望する連携内容(共同研究、試作品作りなど)と相談に対応できる技術分野

- ◆ 試作から実際の製品への詳細な設計加工の相談、販売ルートの手配等
- ◆ 明星大学からは、3次元プリンタによる試作が可能。製品の官能評価指標の提案が可能。

## 3. 特記事項

- 産学連携事業事例  
レコード会社との共同により、癒し系音楽用 CD の販売平成 25 年 7 月全国販売 等